



笑顔

明るく・楽しく・元気よく 笑顔でつながる川島小

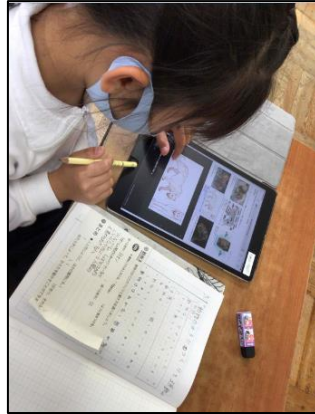
各務原市立川島小学校だより

令和3年7月8日 第4号

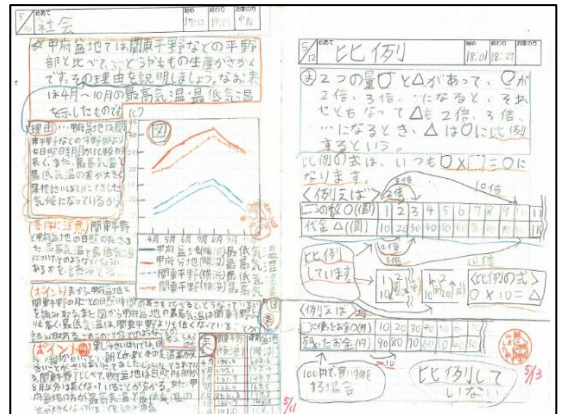
様々な方法で「学ぶ力」を～学校で、家庭で～



「一年生での研究授業」



「タブレットの活用」



「学びノート」

7月に入りました。あと少しで夏休みです。7月は、4月からの成長を確かめながら、「達成感」をもって、夏休みに入ることができるよう、夏休み前の「やりきり活動」に取り組みます。

6年生からの呼びかけです。

7/6 ぼくは「かわまるくん」 かわまる隊のリーダーだよ

7月の生活目標は「生活を振り返り、やりきって 夏休みに向かおう！」だよ。6月までがんばった「あいさつ」「そうじ」「べんきょう」をクラスで振り返り、**夏休みまでにやりきることを話し合って決めようね。**今のクラスの様子をよく見て、やり切ったという思いになれるようなことを決めようね。**どんな「やりきり宣言」ができるか楽しみだなあ。**
バイバーイ

子どもたちに「自ら学び続ける力」「仲間とよりよい考えをつくる力」を育む営みを続けています。

7月5日に、1年4組で、「研究授業」を行いました。4月、国語の学習は、「ひらがな」から始まり、今は「鳥のくちばし」について説明する文や言葉を学習しています。そして、学習の最後には、学習したことを活かして、「生き物クイズ」をつくります。

研究授業では、一人一人が、教科書の文からくちばしの形を表す「細長い」という言葉を見つけたり、細長くくちばしの形を、自分の腕で表現したり、くちばしと花の模型を使ったりしながら、「ハチドリのくちばし」が、「花の蜜をすうために、細長い形をしている」というヒミツを、クラスみんなで見つけていました。授業に向かう姿勢もとても素晴らしく、小学校に入ってから3カ月で、しっかり成長しているなあと感じる姿でした。

授業後の研究会では、1年4組の授業をもとに「子どもが考えたいくなるような授業の進め方」や「仲間と考えを深めることができるような話し合い方」について、職員全員で考えました。

また、学習でのタブレットの活用も進めています。漢字、計算、学習ドリルなどの学習アプリを使ったり、インターネットを活用して調べたり、学習動画を視聴して学習の理解を深めたり、カメラやビデオ機能を体育の実技や理科の観察に活用したり、ロイロノートなどの学習支援ツールを使って自分の考えを深めたり、自分が調べたり考えたりしたことをプレゼンにしてまとめたり...様々な方法で活用しています。子どもたちは、驚きの速さで習得していきます。教師も、これまでやったことがない指導方法ですが、頑張っています。夏休みは家庭に持ち帰ります。ぜひ、ご家庭でも学習での活用を進めてください。

そして保護者の皆様のご協力もあり、家庭学習の「学びノート」が充実してきています。「学びノート」は、学びへの興味・関心を高めたり、計画を立てて実行したり、自分でまとめたりするなど、「自ら学ぶ力」を高めます。学校で、家庭で、様々な方法で、子どもたちに「学ぶ力」を育てていきましょう。